

平成30年度 ひかりが丘地域ケアプラザ事業実績評価

| 平成30年度の評価      |  |
|----------------|--|
| 全事業共通          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・地域住民にとって気軽に訪れることができ、何気ないことでも相談できるケアプラザとなるように、日頃から地域での生活を支える姿勢で関わり、地域の様々な活動に幅広く参加するなど、顔の見える関係づくりの構築に取り組んでいます。</li> <li>・昨今、生活・福祉課題がより複雑・深刻化し地域住民の状況把握も困難になる中で、日頃から職種・部門を問わず密に連携し、行政や関係機関との協力体制のもと、ケアプラザ一体となって地域課題の解決へと取り組んでいます。</li> </ul>   |
| 地域活動交流事業       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・にこにこ会（精神障がい者サロン）の運営にあたっては、他のケアプラザとの合同企画の実施にとどまらず、連絡会を立ち上げて課題の共有や今後の内容について検討するなど、当事者がより積極的に参加でき、交流や社会参加が進むよう創意工夫するなど、連携して運営を行っています。</li> <li>・これまで自主事業として実施していた「ひかりの輪」、「ハマトレ体操」を、参加者の意欲が高まった機を逃さず、適時の働きかけ・サポートによって自主化へと繋げることができました。今後も住民主体で継続して活動できるよう、必要に応じた支援を行っていただきます。</li> </ul>            |
| 生活支援体制整備事業     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・地域に貢献するボランティアの養成に尽力したほか、地域ケアプラザ自主事業として実施していた活動グループの自主化など、活動団体に応じて柔軟に支援しました。</li> <li>・他機関と連携して高校生のボランティアプロジェクトを立ち上げ、若い世代が地域貢献する機会を作りました。</li> <li>・西ひかりが丘団地において実施している、介護人材による地域支援活動モデル事業の実施にあたり、事業者と地域との調整をきめ細かく行っていただきました。</li> </ul>  |
| 地域包括支援センター運営事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・所長、地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、包括支援センター3 職種との連携や、横浜市高齢者用市営住宅等生活援助員との連携が円滑になされています。また、民生委員児童委員等の地域役員との定期的な会議等で個別ケースや地区課題の共有が図られています。</li> <li>・地域ケア会議では統計や関連資料の工夫がなされ、地域課題を参加者で共有するための効果的な工夫がなされています。また、高齢者虐待への対応では研究機関のカンファレンスシートを活用し、効果的なアプローチに取り組まれました。今後も地域関係者や他職種との連携した継続支援を期待します。</li> </ul> |

<評価 (S/A/Bの3段階) >

A

「地域包括支援センター運営事業」の記載の中で、「横浜市高齢者用市営住宅等生活援助員」が、地域ケアプラザ内の職員と誤解される表記がありましたので訂正しました。不適切な表記があったことをお詫びいたします。

この訂正により、評価に変更が生じることはありません。

令和3年5月14日